

---

---

## 情報コーナー

### ★会合やイベント

#### 「パンスターズ彗星を見つけよう」キャンペーン

#### へのご協力をお願い

日本天文協議会「パンスターズ彗星を見つけよう」実行委員会

このたび、日本天文協議会では、普段、夜空を見上げることがない市民層や子どもたちに、実際の夜空でパンスターズ彗星を見つけてもらい、そのようすを観察したり写真に写して投稿していただくことで、天文・宇宙への興味・関心を広げてもらうことを目的に、全国各地の公開天文台等と協力して参加型のウェブキャンペーンを実施いたします。ぜひ、このキャンペーンにご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

◆主 催：日本天文協議会「パンスターズ彗星を見つけよう」実行委員会

◆協 力：(株)アストロアーツ、ビクセン、天文学普及プロジェクト「天ブラ」、  
合同会社科学成果普及機構、合同会社スターライトスタジオ ほか

◆期 間：2013年3月1日～4月30日

◆内 容：ウェブ参加型の誰でも極めて気軽に参加できるイベントです。

1. 「パンスターズ彗星を見つけよう」キャンペーンページをご参照ください。

<http://pan.astro-campaign.jp/>

2. ウェブページには、パンスターズ彗星の見つけ方、観察方法の他、クイズやプレゼント提供などの情報が載っています。

3. 参加者は、ウェブページの情報を参考にパンスターズ彗星を見つけて観察し、ウェブのフォームに、いつどこで、彗星が見えたか見えなかったか、見た感想などをお寄せください。撮影された写真をアップすることもできます。

お願い：

1. 本情報の告知、広報にご協力ください。

近日中に、<http://pan.astro-campaign.jp/> に、ポスターとチラシの pdf 版を置きますのでご利用ください（印刷したものの委員会からの配布は予定されていません）。

2. パンスターズ彗星に関わるイベント等の情報をお寄せください。

具体的には、アストロアーツ社が日本公開天文台協会（JAPOS）と運用しているウェブサイト「PAONavi」にご登録ください。<http://pan.astro-campaign.jp/> 内のコンテンツとして各イベント情報にリンクします。

登録の仕方ですが、JAPOS 各施設の方には編集アカウントをすでにご案内しており、

---

---

アカウント登録後ログインしていただきますとウェブ上から登録・公開が出来るようになっています。イベントを実施予定の機関・施設で、アカウント登録がまだの方は、[info@paonavi.com](mailto:info@paonavi.com) にお問い合わせください。特定の施設をお持ちでない団体主催のイベントの場合は、イベント情報を [infoあつとpaonavi.com](mailto:info@paonavi.com) にお送りいただければ、管理サイドで登録させていただきます。

### 3. 後援等をご利用ください。

日本天文協議会参加の個人・団体・機関等において関連イベント等を実施する際、日本天文協議会「パンスターズ彗星を見つけよう」実行委員会名の後援名義はご自由にご利用いただけます。日本天文協議会に参加されていない個人・団体・機関等が後援を希望される場合は、[infoあつとastro-campaign.jp](mailto:info@astro-campaign.jp) に事前にお問い合わせください。

注：日本天文協議会について

代 表：海部宣男（国際天文学連合会長）

世界天文年 2009 の成果を引き継ぎ、日本の天文学研究・教育・普及・アマチュア活動が一体となって、天文と科学の理解を社会に広げるための合同組織（2010年9月9日発足）

構成メンバー：日本天文学会／国立天文台(NAOJ)／宇宙航空研究開発機構(JAXA)／天文教育普及研究会／日本プラネタリアム協議会／日本公開天文台協会／日本天文愛好者連絡会／星空を守る会の8団体・機関

お問い合わせ先：自然科学研究機構 国立天文台 天文情報センター内「パンスターズ彗星を見つけよう」実行委員会

電話：0422-34-3929 または 080-1088-5924 FAX：422-34-3810

ウェブサイト：<http://pan.astro-campaign.jp/>

## 宇宙を学べる大学合同進学説明会 in 九州

出張オープンキャンパス「研究室ってどんなところ？ 研究者ってどんな人？」

「宇宙を学べる大学合同進学説明会 in 九州」実行委員会

山岡均（九州大学）

椿忠彦（佐賀県立伊万里高等学校）

橋本末緒（佐賀県立宇宙科学館）

### 概 要

全国各地の宇宙や天文を学べる大学から、天文学や宇宙工学を研究・教育するスタッフが佐賀県立宇宙科学館に出張してきます。そして、大学での研究活動や教育活動について紹介すると共に、ポスターパネルや研究資料の前で解説をしたり、進学相談に乗ったりします。また併せて、サイエンスカフェも予定しています。

大学や研究室とはどういうところなのか、各大学の研究室にはどんな教員がいて具体的にどんな研究活動や教育活動をしているのか、研究室の雰囲気や出身学生の就職先なども含め、宇宙を学べる大学および研究室での活動を総合的に紹介します。

- ◆日 時：平成 25 年 6 月 23 日（日） 午前 10 時 30 分～午後 4 時（受付 10 時より）
- ◆場 所：佐賀県立宇宙科学館 1F ガイドンス室、企画展示室
- ◆対 象：宇宙を学べる大学への進学に関心がある中高生・受験生および保護者  
理科担当・進路指導担当の中学・高校教員  
その他、宇宙・天文に関心のある一般の方どなたでも
- ◆内 容：各大学における宇宙・天文の教育や研究内容の紹介(口頭およびポスター)  
各大学の進学資料・研究パンフレット等配布 サイエンスカフェ
- ◆参 加：事前申し込み不要・参加費無料
- ◆内 容：(予定)
  - 10：00 受付開始、パネル展示、資料配付
  - 10：30 開始、各大学の紹介（各7分程度）
  - 12：00 ポスターセッション（+昼食）
  - 13：30 各大学の紹介（各7分程度）
  - 14：30 ポスターセッション（+休憩）
  - 15：00 サイエンスカフェ（2つ程度）
  - 16：00 終了（予定）
- 主 催：「宇宙を学べる大学合同進学説明会 in 九州」実行委員会、佐賀県立宇宙科学館
- ◆後 援：佐賀県教育委員会、佐賀県理科教育振興会、天文教育普及研究会

## ◆現在の参加予定大学（アイウエオ順）：

愛媛大学理学部

大分大学教育福祉科学部

大阪教育大学教育学部

香川大学工学部

鹿児島大学理学部

九州大学工学部・理学部

九州工業大学工学部

広島大学理学部

福岡大学理学部

福岡教育大学教育学部

参加を希望される大学は、実行委員会の山岡(yamaokaあつとphys.kyushu-u.ac.jp)までご連絡ください。開催直前まで募集いたします。ただし各学校へ紹介するポスターはすでに完成・配布しておりますので、そちらへの記載はできないことをご了承ください。

## 第 27 回天文教育研究会・2013 年天文教育普及研究会年会のご案内

### (第 2 報)

年会実行委員会

2013 年度の年会を下記のように開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。

- ◆主 催：天文教育普及研究会
- ◆趣 旨：天文教育の振興および天文教育普及活動の推進を目的とする。
- ◆対 象：学校教育機関、社会教育機関、一般の天文普及活動などで、天文の教育・普及に携わっている人、あるいは関心のある人、および天文教育普及研究会会員
- ◆日 程：2013 年 8 月 18 日(日)午後 ～ 20 日(火)午前 (2泊3日)
- ◆会 場：山口県教育会館  
〒753-0072 山口市大手町 2-18 電話 083-922-5766  
URL <http://www.ykyoikuk.or.jp/>  
※山口県教育会館は、山口県庁前バス停から徒歩 4 分、山口県立博物館から徒歩 2 分の場所です。  
会場付近の地図  
<http://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/access.html>
- ◆交 通：バ ス 山口県庁前バス停 (徒歩 4 分で会場へ)  
鉄 道 JR 山口線「山口駅」(その後、徒歩 20 分またはバス利用)  
新幹線 JR 新山口駅 (その後、JR 山口線またはバス利用)  
空 路 山口宇部空港 (その後、空港連絡バス利用)  
高速道路  
  関西・関東方面から  
  山陽自動車道「防府東 IC」(会場付近まで約 25 分)  
  九州方面から  
  中国自動車道「小郡 IC」(会場付近まで約 20 分)  
  関西方面中国自動車道沿いから  
  中国自動車道「山口 IC」(会場付近まで約 15 分)
- ◆参加費 (予定)：  
  一 般 2,000 円 (2・3 日間)、1,000 円 (1 日間)  
  学 生 500 円  
  非会員 +1,000 円 (集録代として、希望者のみ)  
  高校生以下 無料
- ◆情報交換会 (懇親会)：ホテルかめ福 (山口市湯田温泉 4-5)  
  電話 083-922-7000  
  URL <http://www.kamefuku.com/>

- ◆宿 泊：宿泊は、会場から約 3km 西に、中国地方有数の温泉地「湯田温泉」がありますので、各自でご予約をお願いします。温泉旅館、公共の宿、ビジネスホテルなど、多数の宿泊施設がありますが、他の全国大会の開催とも重なっていて、夏の観光シーズンにもあたっています。できるだけ早めの予約をお願いします。

湯田温泉のホテル案内

<http://www.yudaonsen.com/oyado/>

主な公共の宿（湯田温泉地区）

セントコア山口（公立学校共済組合）

<http://www.centcore.com/>

KKR山口あさくら（国家公務員共済組合連合会）

<http://www.asakura.cc/>

翠山荘（地方職員共済組合）

<http://suizanso.com/index.html>

防長苑（山口県市町村職員共済組合）

<http://www.bochoen.jp/>

かんぽの宿湯田

<http://www.kanponoyado.japanpost.jp/yado/yuda/>

湯田温泉地区から会場へ

バス（湯田温泉～県庁前）7～15分

タクシー3km（1,300円程度）

- ◆旅費の補助について：

現在のところ、旅費補助については予定していませんが、学生（学部生、院生等）を対象に、会場でのアルバイトをお願いしたいと思っています。旅費補助の代わりにして、ふるってご応募ください。なお、これについては、後日、別にアナウンスをします。

- ◆テーマ：「学校での天文教育を考える ～連携の時代を迎えて～」

天文教育普及は、さまざまな場所で、さまざまな形で行われていますが、多くの子どもたちに系統的に教育が行われているという点において、小・中・高校における天文教育はきわめて重要です。しかし、学校教育を関係者のみで担うには限界があり、さまざまな課題もあります。

一方、学校と社会教育機関との連携を始め、大学を含む異校種間の連携、学校と地域団体との連携などが各地で進められています。各種の教育機関や天文同好会なども、相互の連携を考えて活動を進めるようになってきました。今、まさに「連携の時代」を迎えていると言えます。

今回の研究会では、「天文教育普及における連携」について、学校での天文教育を考えながら、どのような相互支援・連携が可能なのか、どのような活動が必要とされる

---

---

のかなど、社会教育機関の活動や一般天文普及での活動を含めて、議論を深めていきたいと思います。

◆プログラム（予定）：

第1日：8月18日(日)

- 13:00～13:15 開会行事
- 13:15～14:30 基調講演（メインテーマ関連）
- 14:40～16:10 テーマセッション
- 16:20～17:50 一般発表
- 17:50～19:30 ポスター時間（ショートスピーチを含む）
- （19:30～20:30 新旧合同運営委員会）

第2日：8月19日(月)

- 9:00～12:10 一般発表
- 12:10～12:30 写真撮影
- 13:30～14:00 支部会
- 14:00～15:00 招待講演  
講師：国立天文台 家 正則 教授（予定）  
『『すばる』から30m望遠鏡へ—宇宙のさらなる謎の解明—』
- 15:10～16:40 テーマに関するパネルディスカッション（予定）
- 16:50～18:00 総会
- 19:30～21:30 情報交換会（懇親会）

第3日：8月20日(火)

- 9:00～11:10 一般発表
- 11:10～11:40 まとめの討論
- 11:40～12:00 閉会行事
- 13:00～ オプショナルツアー（検討中）

< 年会実行委員 >（2013年3月6日現在）

松尾 厚（実行委員長）、佐々木 実（副委員長）、山根弘也（事務局長）、栗野諭美、安藤 徹、大島 修、小田 玄、片山敏彦、河野敦子、小林正照、鈴木正行、園部みゆき、高橋一栄、高島 徹、竹内幹蔵、戸田博之、南野美智恵、猫本真智子、島 浩二、伏見賢一、松村雅文、山根浩一郎

< 年会担当幹事 >

直井雅文